



もりのさと



令和6年度学校だより11月号

いじめの積極的な認知

校長 寺西 陽一

杜の里小学校では、いじめについて「積極的な認知」を行っています。

学校では毎日のように様々なトラブルや相談事が発生します。担任をはじめ教職員は「まず、いじめと疑って」情報を正確に把握し、組織的に対応するよう努めています。被害側のつらい気持ちに寄り添って対応しますが、同時に加害側には相手の気持ちを考えさせどのようにしたらよかったか、これからどうすればよいか考えさせていきます。いじめを認知した場合には、両方の保護者へ連絡します。そうすることで、学校と保護者が連携していじめの解消へ向かいます。 ※詳細は本校 HP 参照

いじめはどの学校でも起こりますし、どの子にもいじめは起こります。被害者だった子が別のいじめの加害者になることも多く見られます。今は、社会全体でいじめについての取組や議論が行われています。その大きな理由は、いじめの重大事態やいじめをきっかけとした不登校が増加の傾向であることに対し大きな危機感を抱いているからです。いじめは人権侵害であり社会としても許されることではない行為です。

杜の里小学校では、いじめの認知を積極的に行うことで子どもの人権を守っていきます。

写真

写真

音楽集会 10月24日(木)

今年度は、全校児童で、「音楽コンサート」と「5・6年生連合音楽会校内発表」を行いました。

ピアノ奏者の鈴木 敬さんをお招きしました。作曲家クイズや校歌アレンジなど工夫を凝らしていただき、子どもたちが楽しみながら音楽を聴く、素敵な時間になりました。

5・6年生による合唱「カイト」「僕のこと」では、心を一つにして一生懸命に歌う表情と歌声に、さすが高学年だなと感動が広がりました。歌劇座で行われる「金沢市連合音楽会」でも、最高の歌声を披露できるであろうと楽しみにしています。

安全に気をつけよう

夕方、暗くなるのが早くなりました。天候によっては16時ごろに暗くなることもあります。学校では、「直接遊びに行かずに一度おうちに帰る」、「遊びに出かけても、暗くなる前に家に着く」ように指導しています。

とびだしなどの横断の仕方や自転車の乗り方でヒヤリハッとすることが見受けられます。逆に、止まった車にきちんとお辞儀をしてくれたと地域の方から嬉しい声も届いています。

子ども達の安全のため、ご家庭でもくり返し話をさせていただきよう願っています。

忘れ物を取りに来ないように

冬の季節は、特に、安全上のリスクが高まります。緊急性のないものは出来るだけ忘れ物を取りに来ないようにお願いいたします。16時40分以降については、必ず電話にてご相談ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

11月12日 避難訓練(地震を想定して)

不安や心配なことがある方は、連絡帳などで担任までお知らせください。訓練には参加せずに、保健室などで過ごすこともできます。

おわがい

来年度に向けて、児童数調査をさせていただきます。後日、改めてお知らせいたします。少しでも転出の可能性がある場合は、お知らせください。